

鉄道貨物輸送へのモーダルシフトの取組みについて

2024年9月26日

公益社団法人 全国通運連盟



★全国通運連盟令和6年度事業計画改訂(案)

1. 政策推進事業(抜粋)

(1) モーダルシフトの一層の推進に向けて

- ・鉄道利用促進に向けた見学会の開催
- ・31ftコンテナの利用拡大への導入費用助成の実施
- ・モーダルシフトトライアル助成の実施
- ・物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画の実践

(2) 自然災害の激甚化等に伴い多発する輸送障害への対応

- ・国及びJR貨物との連携強化
- ・トラック代行輸送車両供出助成の実施



利用運送事業(通運)業界における物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画

2023年12月20日
公益社団法人全国通運連盟

公益社団法人全国通運連盟の会員各社においては、物流の適正化・生産性向上を図るべく、次に掲げる諸事項に取組むことに取り組んでまいります。

(1) 物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドライン(2023年6月、経済産業省・農林水産省・国土交通省作成)に基づく取組み

■物流業務の効率化・合理化

①業務時間の把握・分析

荷主事業者による取組みの前提として、運送時間、庫内作業時間、入庫に係る待ち時間及び理货作業等(積み込み・荷卸し・列車業務)にかかる時間を把握・分析し、物流業務の問題・課題を明らかにするなど、生産性向上に向けた改善活動を実施します。

■労働環境改善に関する措置

②長時間労働の抑制

荷主事業者からの依頼を受ける時点で、労働基準法等を遵守できるかどうかを確認するとともに、他社に運送を委託する場合には、委託した下請事業者が労働基準法等を遵守できるかどうかを確認します。労働基準法等を遵守できない事例が確認された場合には、原因分析、改善策の検討を行った上で、荷主事業者等との協議を実施します。

■運賃の適正収受に関する措置

③運送契約の最適化

運送契約は電文又はメール等の電磁的な方法を原則とします。

④運賃と料金の別建て契約

運送契約を締結する場合には、運送の対価である「運賃」と運送以外の役務等の対価である「料金」を別建てで契約することを原則とします。



★全国通運連盟令和6年度事業計画改訂(案)

2. 安全対策事業(抜粋)

- (1) JR貨物との連携強化による輸送品質の向上と貨物事故防止対策の推進
- (2) 荷物事故防止に向けた養生資材、パレット等の共同利用の推進



3. 人材育成確保事業(抜粋)

- (1) モーダルシフトの担い手となる人材育成を目的とした教育研修
- (2) 物流DX、フィジカルインターネットの実践等の高度物流人材の育成研修



4. 広報情報事業(抜粋)

- (1) 認知度向上と利用促進に向けた各種展示会への出展
- (2) 連盟ホームページの更新等による情報発信の強化



鉄道利用促進に向けた見学会の開催①

31ftコンテナ導入のための見学会等の開催予定

連盟	予定日	名称	開催場所
北海道	10月1～3日	鉄道コンテナ見学会	札幌貨物ターミナル駅
仙台	2024年9月27日	14:00～ 鉄道コンテナ見学会	郡山貨物ターミナル駅
新潟	2024年10月24日	13:00～ 鉄道貨物セミナー	新潟美咲合同庁舎 新潟貨物ターミナル駅
東京	2024年9月25日	14:00～ 持続可能な物流に向けた鉄道コンテナ輸送セミナー	隅田川駅
中部	2024年9月30日	13:00～ モーダルシフト説明会	名古屋貨物ターミナル駅
大阪	2024年9月18日	13:00～ グリーン物流セミナー	大阪合同庁舎第1別館会議室 吹田貨物ターミナル駅
四国	2024年9月25日	14:00～ 鉄道コンテナモーダルシフト見学会	高松貨物ターミナル駅
九州	2024年10月7日	13:30～ 鉄道コンテナ見学会	福岡貨物ターミナル駅



モーダルシフトへの取組みについて(政策推進事業1.(1))

鉄道利用促進に向けた見学会の開催②

【大阪】

グリーン物流セミナー(鉄道版)
—鉄道へのモーダルシフト推進を目指して—

開催日時
令和6年9月18日(水)
13:00~(受付開始:12:30~)

会場
大阪合同庁舎第1号館 第1別館 2F 大会議室
(大阪市中央区大手前1-5-44)
Osaka Metro 谷町線「天満橋駅」3号出口が最寄り出口です。
東方向(大阪駅前)へ徒歩約2分です。

参加費
物流事業者関係者対象
参加費 無料

定員
100名

申し込み方法
裏面の方法によりお申込みください。
(Eメール若しくはFAXでお申込みください。)

プログラム

- 第一部 講演 (13:00~14:20)
センコーの2024年問題解決への取組(仮題)
講師: センコー株式会社
「貨物鉄道輸送」のご案内(仮題)
講師: 日本貨物鉄道株式会社
モーダルシフト等推進事業(補助事業)制度(仮題)
講師: 近畿運輸局
- 第二部 見学 (講演終了後バスで移動~16:20見学終了予定)
吹田貨物ターミナル駅での鉄道コンテナ展示と荷役作業の見学
※セミナー終了後は、バスにて大阪駅まで移動の後、徒歩となります。
※内容については現時点におけるものであり、今後変更となる場合がありますのでご了承ください。

主催: 関西グリーン物流パートナーシップ会議(※)、大阪地方通運業連盟、公益社団法人 鉄道貨物協会
(※事務局: 経済産業省流通戦略局長室、国土交通省近畿運輸局、河野省庁連絡調整部)
協力: 日本貨物鉄道株式会社

【東京】

企業の物流ご担当者様 JR貨物・東京地方通運業連盟協議会 共催

持続可能な物流に向けた鉄道コンテナ輸送セミナー
~補助制度を活用し、「モーダルシフト」に取り組みませんか?~
モーダルシフト補助事業の説明を行います!

開催日: 2024年9月25日(水) 14:00~16:30ごろ
開催場所: 両国川駅(東京都荒川区千住4丁目1-1)

プログラム

時間	内容
13:30~	受付開始
14:00	鉄道コンテナ輸送のご案内
14:30	講師: 近畿運輸局 交通政策課 環境・物流課 林 謙長様 ほか
15:30	モーダルシフト補助事業制度及び物流物産化推進法等の説明
16:00	貨物鉄道利用事例のご紹介
16:30	貨物ターミナル見学

お問合せ先
日本貨物鉄道株式会社 関東支社 営業部
E-mail: kanto@jrfreight.co.jp
TEL: 03-5521-2111
住所: 東京都千代田区両国1-1-1

【高松】

鉄道コンテナモーダルシフト見学会
in高松貨物ターミナル駅

環境にやさしい物流に取り組みたい方
ドライバー不足で長距離貨物の取り扱いに困っている方
鉄道コンテナに興味があるが使い方がわからない方

その「答え」あります

開催日時
2024年9月25日(水)
14:00~(受付開始13:30~)

会場及び会場
JR貨物高松貨物ターミナル駅
(高松市香西南町347-2)

募集内容

定員	参加費	締切
12名	無料	9月18日(水)

スケジュール

第一部 講演 (14:00~14:45)
① 四国地方通運業連盟、JR貨物より挨拶
② 「貨物鉄道輸送」のご案内
③ モーダルシフト加速化緊急対策補助金のご案内

第二部 見学 (14:45~15:45)
① 駅屋上より駅構内の俯瞰
② 駅上屋見学
③ コンテナ (31ftコンテナ含む)、リフト作業見学
④ 貨物列車到着観覧

質疑応答後閉会 (16:15)

お問合せ・お申込み
四国地方通運業連盟
E-mail: tatsuya.buma@nipponexpress.com
担当: 武間
日本貨物鉄道株式会社 (JR貨物) 四国支店
E-mail: masami-s@jrfreight.co.jp
担当: 清水、谷

【郡山】

モーダルシフト推進に向けた 鉄道コンテナ見学会

開催日時 2024年9月27日(金) 14:00~16:00
会場 JR貨物 郡山貨物ターミナル駅
郡山市安積町荒井字錦田1番地の1号

募集定員 20名
1企業様あたり 最大2名まで
※一部の企業様をお招きの企業・団体の方のご応募お待ちしております。

申し込み方法
申込用紙によりFAXにてお申し込みください。
締切日 2024年9月20日(金)

見学会内容
14:00~14:50 鉄道コンテナ輸送に関する説明会
14:50~15:00 休憩・移動
15:00~15:40 各種コンテナの説明
31ftコンテナ
30脚コンテナ・冷蔵コンテナ
15:40~16:00 質疑応答・アンケート記入・閉会
※天候などにより、内容を変更する場合があります。

ご来場方法
【自動車】 駅構内に駐車場をご用意
JRバス 郡山駅西口 郡山中央交通 営業所より。
【鉄道】 JR東北線・水郡線
安積川橋駅下車 徒歩20分

主催: 日本貨物鉄道株式会社東北支社・仙台地方通運業連盟
共催: 国土交通省東北運輸局
後援: (公社) 鉄道貨物協会東北支部

【名古屋】

2024年問題 環境負荷低減・SDGsに鉄道輸送を
物流担当者様対象
モーダルシフト説明会
個別相談会同時開催

9月30日(月) 13:00~15:00
応募締切: 9月20日
募集定員: 30名

会場
日本貨物鉄道株式会社
名古屋貨物ターミナル駅
名古屋市中区東区新3丁目4
お越しの際は公共交通機関をご利用ください
ZOOMでのWEB配信も行いますので
ご希望の方は後日URLをご案内します

お問合せ
日本貨物鉄道株式会社東海支社営業部企画G
TEL: 050-2017-4015
アドレス: kn@jrfreight.co.jp
参加希望は電話・メールにて
お問合せ下さい

プログラム

- JR貨物概況・駅構況説明
- 中部運輸局ご説明
- 質疑応答
- 駅見学 (荷役機・コンテナ説明)
- 31ftコンテナデモンストレーション

※内容については変更となる場合がございます

主催: 日本貨物鉄道株式会社 担当: 野村・後藤・安か川
共催: 中部地方通運業連盟 担当: 山本

大型コンテナ導入促進助成

- ・助成対象: 当連盟会員である鉄道利用運送事業者
- ・助成内容: 30ft以上のコンテナ購入に対し「モーダルシフト加速化緊急対策事業補助金」の交付決定を受けたもの
- ・助成金額: 1基あたり80万円で1事業者10基を上限とする

ウイングコンテナ



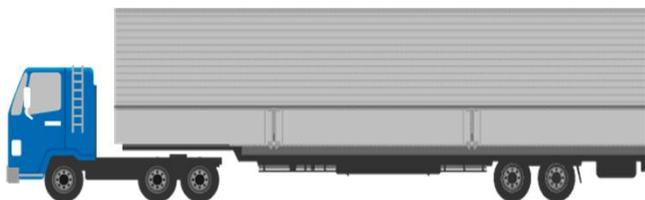
モーダルシフトトライアル助成

- ・助成対象: 当連盟会員である鉄道利用運送事業者
- ・助成内容: ①新規荷主獲得に向けたトライアル輸送
②既存荷主の生産性向上(パレット化等)に資するトライアル輸送
③既存荷主の輸送品質改善(養生資材変更等)に資するトライアル輸送
- ・助成金額: 20ftコンテナまで1基あたり6万円
30ft以上のコンテナ1基あたり10万円 } 1荷主2基まで



輸送障害時の代行トラック準備費用助成

- ・助成対象: 当連盟会員である鉄道利用運送事業者
- ・助成内容: 災害等により長期不通となったJR貨物が区間代行輸送を設定し、JR貨物から車両供出の要請を受け車両を派遣する際に生じる準備費用を対象とする
- ・助成金額: 車種に関係なく供出車両1台につき5万円を助成。
車両供出の対象期間内で、1社の上限を3百万円とする。



認知度向上と利用促進に向けた各種展示会への出展

「鉄道コンテナ利用キャンペーン2024」実施状況

今年度の「鉄道コンテナ利用キャンペーン2024」において実施するイベントは下表の通り5件計画している。
2024年問題の解決策として鉄道コンテナ輸送が期待されていることを踏まえ、鉄道コンテナ輸送および通運事業の認知度向上および利用促進に向けた広報・宣伝活動に務めていく。

1. 今年度実施イベント

規模別	イベント名称 開催日時 開催場所	ブース 相談 件数	アンケート回答数 (小型イベントは クイズラリー形式)	総来場者数	備考
大型	第5回関西物流展(実施済) 2024/4/10(水)~12(金) インテックス大阪	342	2,247	25,300	
	国際物流総合展2024 2024/9/10(火)~13(金) 東京ビッグサイト				
	北海道ビジネスEXPO 2024/11/7(木)~8(金) アクセスサッポロ				
小型	メッセナゴヤ2024 2024/10/30(水)~11/1(金) ポートメッセなごや				
	人流・物流生産性向上フェアin熊本 2024/11/20(水)~21(木) グランメッセ熊本				
合 計		342	2,247	25,300	



要望

- ・31ftなど大型コンテナの対応充実に必要な機器・緊締車の導入における支援
- ・物流効率化や働き方改革の実現のために進められているパレット化に対応するため、貨物駅のパレットデポ化、養生材の貸出などの導入に伴う支援
- ・「モーダルシフト等推進事業費補助金」の引き続きの支援
- ・40ftコンテナの利用拡大を図るため、そのボトルネックの改善等や輸送力増強に向けた施設整備への支援
- ・貨物鉄道ネットワークは、整備新幹線開業後、並行在来線は旅客鉄道会社から経営分離後の運営を引き継いだ第三セクター会社の安定的運営によって堅持されていますが、現在建設中の新幹線区間が開業した後においても、このネットワークが維持されるよう支援
- ・青函トンネル区間の新幹線と貨物列車の共用走行については、今後も安全性が担保されるとともに、新幹線区間の札幌延伸後の将来にわたっても、大量性・定時性・安定性等の貨物鉄道輸送の機能が損なわれることのないよう確固たる措置を図られたい。
- ・特定技能制度を活用するための導入に伴う支援

